

第10回全国中学生創造ものづくり教育フェア 関東甲信越地区大会 長野大会

めざせ！！「木工の技」チャンピオン 要項（確認用）

- ① 主催 関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究会 長野県技術・家庭科教育研究会
- ② 後援 長野県教育委員会 軽井沢町教育委員会 信濃教育会
- ③ 期日 平成21年11月29日（日）
- ④ 会場 軽井沢中学校 〒389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町長倉2454 TEL0267-45-6180
- ⑤ 審査員 高山和夫（長野県教育委員会指導主事） 上條勝（長野県上松技術専門学校指導員）
佐藤洋一（長野県技術・家庭科教育研究会元会長） 竹内俊彦（同） 植木雅史（玉滝中）
- ⑥ 役員 世話係：片桐秀一（城下小） 競技委員長：大槻尚（箕輪中） 運営委員長：野沢重徳（清水中）
仲沢弘一（浅間中） 村松勝敏（小諸東中） 山岸吉彦（真田中） 黒澤茂基（御代田中）
小林博樹（松島中） 伊藤靖（裾花中） 松本英知（臼田中） 市川元彦（更埴西中）
- ⑦ 日程 11月28日（土）
15:00～17:00 前日準備 役員打合せ
18:00～ 懇親会（軽井沢プリンスホテル ウェスト）
- 11月29日（日）
7:30～ 役員打合せ
8:00～ 9:00 受付（受付が終了した生徒は木工室で道具調整をする）
9:30～ 9:50 開会式（軽井沢中学校体育館）
10:05～10:15 競技説明 材料選び
10:20～12:00 **競技 <100分>**
12:00～12:50 昼食（金工室）
12:50～13:40 **競技 <50分>**
13:40～13:50 作品確認、清掃
13:50～14:10 水漏れ計測
14:20～14:50 上條勝先生のご指導による鉋の薄削り体験 作品審査
15:00～15:30 閉会式◇記念撮影
- ⑧ 課題 ひのき手桶
- ⑨ 製作時間 **150分**
- ⑩ 材料 幅121mm 長さ900mm **厚さ12.5mm**のヒノキ材 **真鍮釘32mm20本**
材料は多めに用意して生徒が使用する材を選ぶ（くじで順番を決める）
木育事業より無償で提供
- ⑪ 持ち物 鋸、鉋、玄翁 木槌、さしがね、スコヤ、クランプ、削り台、くぎぬき、くぎしめ、ノミ、
四つ目キリ、ペンチ、タオル、筆記用具など
※ボンド、ヤスリ、型紙、作品見本は使用しない。
- ⑫ 事務局で用意するもの ヒノキ材、真鍮釘、釘入れ皿、ビブス、デジタイマー、メスシリンダー、洗面器
- ⑬ 参加人数 22名（茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、の各都県より2名、
開催地長野は4名）
- ⑭ 参加資格 都道府県中学校に在籍する生徒で、校長及び都道府県技術・家庭科研究会長が参加を認めたものとする。
- ⑮ 表彰 最優秀賞、優秀賞・・・各1名（関東甲信越地区代表として全国大会への出場権を得る）
特別賞・・・若干名（全国大会への補欠として）
- ⑯ 参加費用 参加費用はとらない。（パンフレットは1部200円で販売予定）
- ⑰ 参加申込 申込期限 平成21年11月17日（日）

申込先

第10回全国中学生創造ものづくり教育フェア関東甲信越地区大会 長野大会事務局
〒389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町長倉 2454 軽井沢町立軽井沢中学校 担当:小須田広利
TEL0267-45-6180 fax0267-45-6136 メールアドレス koss@avis.ne.jp

⑱ 審査用紙 (検討中)

審査項目	評価
木取り (さしがねの使い方・切りしろ)	1・2・3・4・5
部品加工 (鋸の使い方・鉋の使い方・部品の精度)	1・2・3・4・5
組み立て (げんのうの使い方・釘の打ち方・精度 すき間)	1・2・3・4・5
製作中の掃除、道具の整理・整頓	1・2・3・4・5
作品の仕上がり	1.2.3.4.5.6.7.8.9.10
すべての面を鉋やのみで仕上げている	ある なし (-1)
すべての角を面取りしている	ある なし (-1)
木表を内側 (水のアたる面) にしている	ある なし (-1)
時間内に完成した (延長5分ごとに減点)	完成 1.-2.-3.-4
水の漏れ具合 完成した手桶を水に30秒つける。 水を1000cc入れ、30秒間の水漏れ量を測定する 5・・・0～10cc未満 4・・・10～50cc未満 3・・・50～150cc未満 2・・・150～500cc未満 1・・・500cc以上	1・2・3・4・5 cc)
審査員からコメント	

競技や審査に関わる追加事項

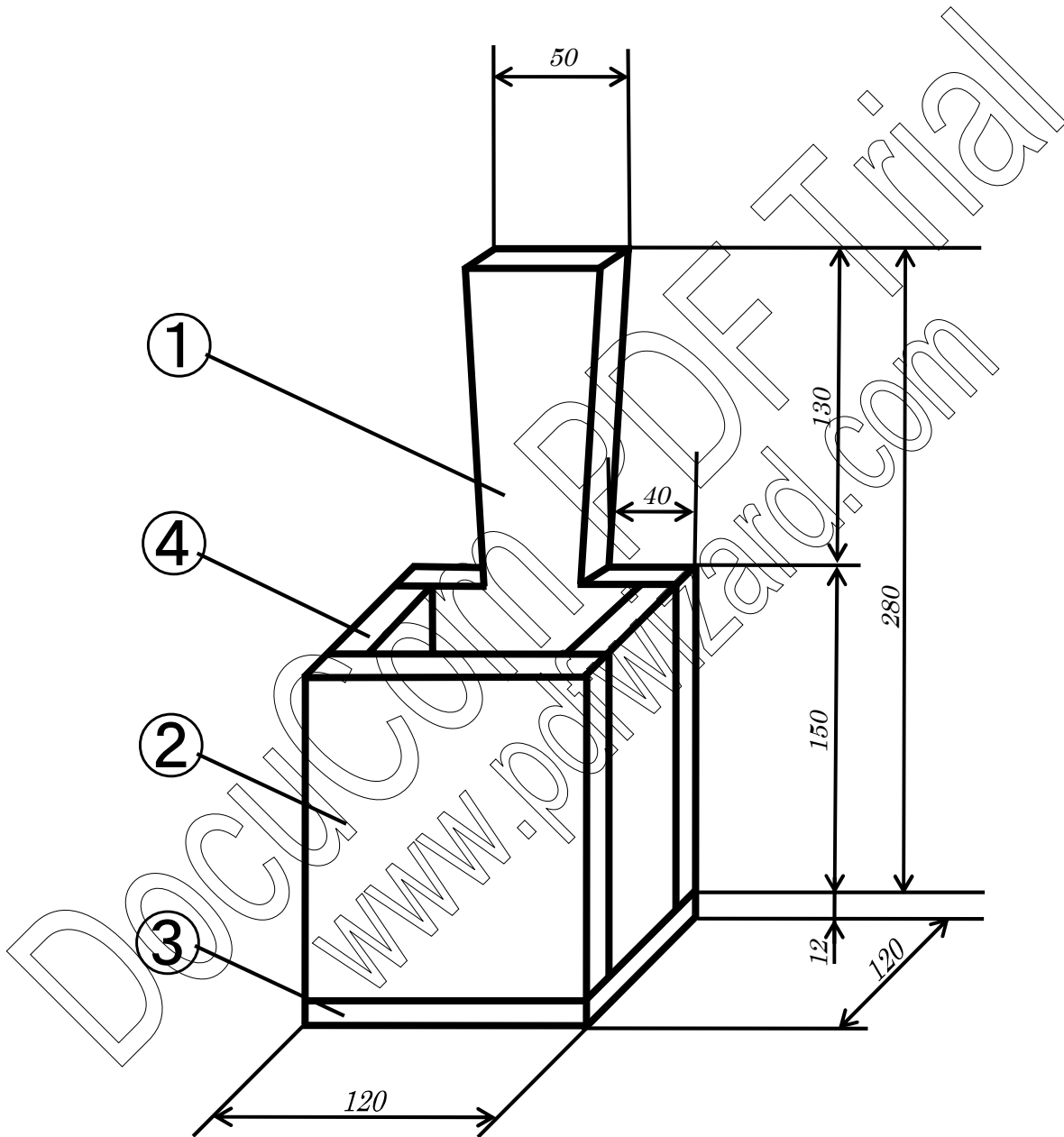
- (1) 競技時間を150分(2時間30分)とする。(11/5変更)
- (2) 制限時間内に完成できなくても、延長して作品を完成し水漏れ計測を行う。
- (3) 作品の仕上がりを重視するため、評価ポイントを1～10とする。
- (4) 競技中の木くずは適時、床に落とし、机上をきれいにしておく。役員が床の木くずを回収する。
- (5) 制限時間前に完成した生徒は役員に申し出る。

⑲ その他

- (1) 大会期間中の負傷、疾病については応急処置のみ行う。
- (2) 参加生徒の学校名 氏名 作品が Web ページなどに掲載する予定。
- (3) 入賞作品は事務局で1年間、保管する。各地のフェアなどに展示予定。その他の作品は閉会式後に返却予定。
- (4) 競技中は参加生徒、審査員、役員のみ競技エリアに入ることができる。引率者、保護者、見学者は、見学エリアから見学できる。競技中は指導や助言はできない。

⑳ 製作図

部品番号	品名	材質	仕上がり寸法 (例)	数量
①	後板	ヒノキ	12×120×280	1
②	前板	ヒノキ	12×120×150	1
③	底板	ヒノキ	12×120×120	1
④	側板	ヒノキ	12×96×150	2



参考

南木曾中学校技術・家庭科2006年

平成19年度長野県技術・家庭科教育研究会 中信地区研究大会 学習指導案

(三岳中学校技術・家庭科教科会・木曾郡技術・家庭科教育研究会)